

～自信と誇りを持って行動できる生徒の育成～
学び考える生徒 思いやりのある生徒 すすんで心身を鍛える生徒

滑中だより



令和8年1月8日発行 第10号 文責 校長 山崎 則枝

飛耳長目

2026年の最初の話は、【飛耳長目（ひじちょうもく）】

飛耳は、耳を遠くまで伸ばし遠くの出来事を聞き取れる耳、
長目は、目をはるか彼方まで伸ばして遠くまで見通せる目、
“あちこちにアンテナを張り、情報を収集し、それらに基づ
いて判断しよう”という意味です。



この言葉は、幕末の思想家・吉田松陰がとても大切にしていた言葉で、松陰の行動指針にもなっていました。松下村塾には、【飛耳長目帳】と名付けられた帳面が塾内におかれ、塾生たちは、自分が訪れた全国津々浦々の情報をその帳面に書いていきました。それを共有し、いま日本がどうなっているのか、ということを常に議論していました。松陰は、日本が直面している危機（黒船の来航や開国を迫られる外圧）を乗り越えるためには、単なる思い込みや感情ではなく、正確な情報に基づいた冷静な情勢判断が不可欠だと考えていました。弟子の高杉晋作や伊藤博文にも「常にアンテナを高くし、世界で何が起きているかを知れ」と説いていました。もちろん、自分も日本全国を歩いて情報収集に努めていました。

現代のインターネット社会は、まさに【飛耳長目帳】といえます。世界のあらゆる情報にアクセスでき、自分の部屋に居ながらにしてあらゆる所に耳を向け、目を届かせることができます。だた、大事なのは、その情報を適切に活用しているか、ということです。最終的には、ネット上の断片的な情報に惑わされずに自分の耳と目で本質を確かめて先を見通し、判断していくなければなりません。

ただ漠然と情報を眺めるのではなく、今、自分が何を目的としていて、それをどうしなければならないか、ということを意識して情報収集することが必要なのです。「こうしなければ」とか、「こうしたい」という思いを持って情報を集めないと、ただ情報の海でサーフィンして終わりになってしまいます。それでは【飛耳長目】ではありません。

松陰のように自分の足を使って人に会い、話を聞き、現実を目で見ることが大切です。明確な目的や使命感に基づいて情報収集することで、初めて見つけられる情報もあります。活用することを前提にした情報収集、それが【飛耳長目】なのです。

冬休みの宿題の『1年後の自分に宛てた手紙』に書いたことを実現するため、今年の目標や3学期の目標を達成するためには、どんな情報が必要なのか、誰とどんな話をすればいいのか、どこに耳を伸ばし、目を伸ばせばいいのか、心のアンテナはどこに向ければいいのか、を考えながら3学期を過ごしていきましょう。

「さすがです。滑中生！」

1月行事予定

吹奏楽部

<埼玉県アンサンブルコンテスト 県大会>
木管八重奏 金賞【西関東大会出場】



PTA資源回収・制服等回収について

令和8年2月7日（土）

- ・9:00～10:00
- ・滑川中学校昇降口前
- ・雨天中止

（当日7時に判定後、「すぐーる」にて連絡いたします）

※制服等回収については随時、受け付けております。持
って来られる場合は、滑川中学校 1階事務室にお声
かけください。

欠席等の連絡について

- ・欠席・遅刻等の連絡は、原則「すぐーる」を利用し、
当日8:15までに入力くださいますようお願いいたします。
- ・なお、緊急の場合や担任に直接伝えたいことがある場合
は、電話での連絡も受け付けております。
- ・平日に、部活動のみ休む場合には、お子様から顧問に
直接お伝えいただきますようお願いいたします（「すぐーる」で「欠席」の申請をすると、学校を休む扱い
になってしまふためです）。

★2月・3月 主な行事予定

1(日)～3(火)2年：修学旅行 ※4(水)振替休

【2月】2(月)～4(水)1年：社会体験チャレンジ

2(月)・3(火)3年：期末テスト

10(火) 1年：授業参観・学年保護者会

13(金)～17(日)3年：公立入試出願書類等提出期間

17(火) 2年：授業参観・学年保護者会

18(水)・19(木)3年：志願先変更期間

26(木) 3年：公立入試学力検査

27(金) 3年：公立入試面接・実技

26(木)・27(金)1・2年：期末テスト

4(水) 3年生を送る会

【3月】6(金) 公立入試入学許可候補者発表

14(土) 第64回卒業式 ※16(月)振替休

26(木) 修了式

